



平成30年 8月27日
内閣府(防災担当)

「ISUT（アイサット）」の 「三重県総合図上訓練」への参加について

内閣府では、今年度の「国と地方・民間の『災害情報ハブ』推進チーム」における試行的取組の一環として、「ISUT（Information Support Team）」※に係る訓練等に取り組みます。

この度 ISUT は、三重県の協力を得て標記訓練に参加し、実践的な訓練を通じた都道府県との連携、練度向上及び課題の抽出・解消を図ることとしております。

※大規模災害発生時に主として都道府県災害対策本部において活動する官民のチームであり、官民が個別に保有している災害情報を収集、地図データ化して整理し、都道府県災対本部等に提供することで、意思決定に必要な状況の体系的な把握を支援することを目的とする。

- 1 日 時 : 平成 30 年 8 月 31 日（金） 9 時 30 分～16 時 40 分
- 2 場 所 : 三重県庁講堂
（三重県津市広明町 13 番地）
- 3 実施主体 : ISUT（内閣府、国立研究開発法人防災科学技術研究所、株式会社日立製作所）、三重県、市町（11 市町）、その他関係機関（32 団体）
- 4 訓練内容 :
平成 30 年度三重県総合図上訓練に参加し、三重県災害対策本部等が収集した災害情報を SIP4D を活用して整理し、GIS 化した地図情報を、県災害対策本部等へ提供することで、県等の関係機関による応急対策活動計画立案のための体系的な状況把握を支援する。
- 5 取 材 :
 - ・ 訓練は公開で行います。
 - ・ 受付の際に、三重県担当者から注意事項等の説明がありますので、必ず受付（別紙参照）にお立ちよりいただけますようお願いいたします。

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（防災計画担当）付 松田、鈴木、中沢、遠藤
電話：03-3501-6996 FAX：03-3581-7510

平成 30 年度三重県総合図上訓練会場案内図



平成30年08月27日	
連絡先	
防災対策部	
災害対策課	
担当者	高田、一ノ瀬
電話	059-224-2189
ファクス	059-224-2199
e-mail	staisaku@pref.mie.jp

平成30年度 三重県総合図上訓練を実施します。

実践的な訓練により、総合的かつ組織的な応急対策活動を習得させ、南海トラフ地震発生時の災害対策本部の初動対処能力を向上させるため、平成30年度三重県総合図上訓練を実施します。

1 実施日時

平成30年8月31日(金) 9時30分から16時40分まで(予定)

2 実施場所

三重県庁講堂、行政棟3階プレゼンテーションルーム、他
各地域防災総合事務所・地域活性化局庁舎及び参加各市町庁舎

3 実施要領

(1) 訓練方式

ロールプレイング方式

(2) 訓練想定

平成30年8月31日(金)午前8時30分頃、三重県南東沖を震源とするマグニチュード8.7の地震が発生し、県内全域で震度7から6弱を観測するとともに三重県沿岸部に大津波警報が発表。県内全域にわたり、家屋倒壊、津波被害、火災、道路被害及びライフライン被害等の甚大な被害が出た。

4 主要訓練項目

主動的な情報収集活動、有機的な災害対策本部活動を主体とした三重県の災害対応能力向上を目的に、主に次の訓練を実施

(1) 完成した広域受援計画に基づいた災害対策本部活動の実施

(3) 各部隊の基本的活動の錬成

(4) 市町及び防災関係機関との連携強化

5 参加(者)機関

(1) 三重県知事

(2) 三重県

各部局等、各地域防災総合事務所・地域活性化局

(3) 市町(11市町(7市4町))

津市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、鳥羽市、志摩市、尾鷲市

菟野町、朝日町、川越町、大紀町

(4) 防災関係機関等(33団体)

I S U T (内閣府、国立研究開発法人防災科学技術研究所、株式会社日立製作所)、

陸上自衛隊第33普通科連隊、第10飛行隊、自衛隊三重地方協力本部、

海上保安庁第四管区海上保安本部、中部地方整備局三重河川国道事務所、

中部地方整備局紀勢国道事務所、中部運輸局、中部運輸局三重運輸支局、津地方気象台、

津市消防本部、四日市市消防本部、三重県警察本部、中部電力株式会社三重支店、

関西電力株式会社和歌山支社、西日本電信電話株式会社三重支店、KDDI株式会社、

株式会社NTTドコモ東海支社三重支店、ソフトバンク株式会社、東邦ガス株式会社三重センター、

一般社団法人三重県LPガス協会、三重県石油商業組合、日本赤十字社三重県支部、

三重県社会福祉協議会、社会福祉法人経営者協議会、老人福祉施設協会、老人保健施設協会、

介護福祉士会、一般社団法人三重県トラック協会、東海倉庫協会、

国立研究開発法人宇宙航空開発機構、株式会社パスコ、四日市港管理組合

6 訓練評価者

三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳 氏

7 訓練中止

(1) 訓練当日県内に震度5弱以上の地震が観測されている場合

(2) 三重県沿岸部に、「津波注意報」、「津波警報」又は「大津波警報」が発表されている場合

(3) 南海トラフ地震に関する情報(臨時)が発表され、「南海トラフ地震準備体制」が継続している場合

(4) 県内に「大雨」、「洪水」、「暴風」、「高潮」警報等が発表されており、

- 知事が中止を適当であると判断した場合
- (5) その他、訓練中止が適当と判断した場合

8 その他

次の取材は可能です。講堂入口に受付を設置していますのでそちらで受付をお願いします。
 なお、当日取材される方は、訓練参加者との識別のため、「自社腕章の着用」をお願いします。

(1) 講堂等における各部隊活動

- ・ 9時30分から12時00分まで
- ・ 13時00分から16時10分まで

(2) プレゼンテーションルームにおける本部員会議等

※開催時間については訓練進行に伴い変更になることもあります。

- ・ 11時15分から11時40分まで